

令和 8 年 6 月 1 日

令和 7 年度 特別の教育課程の実施状況等について

学 校 名	管理機関名	設置者の別
鹿嶋市立波野小学校（外 10 校）	鹿嶋市教育委員会	公立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学校名	特別の教育課程の編成の方針等の公表 URL
鹿嶋市立波野小学校	http://www.sopia.or.jp/namino/wp/?page_id=8899
鹿嶋市立豊郷小学校	http://www2.sopia.or.jp/toyosato/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81
鹿嶋市立豊津小学校	http://www2.sopia.or.jp/toyotu/wp/%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%ef%bd%a5%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e3%81%ae%e5%ad%a6%e7%bf%92
鹿嶋市立鹿島小学校	http://www.sopia.or.jp/kasyo/wp/%ef%bc%97%ef%bc%8e%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e%e6%b4%bb%e5%8b%95%e3%83%bb%e5%a4%96%e5%9b%bd%e8%aa%9e
鹿嶋市立平井小学校	http://www2.sopia.or.jp/hiraies/wp/09englishactivity
鹿嶋市立三笠小学校	http://www.kashima.ed.jp/~mikasa-el/wp?page_id=24990
鹿嶋市立鉢形小学校	http://www2.sopia.or.jp/hachikko/%e5%ad%a6%e6%a0%a1%e7%b4%b9%e4%bb%8b/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81
鹿嶋市立大同東小学校	http://www2.sopia.or.jp/daido/wp/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81%e7%ad%89%e3%81%ab%e3%81%a4%e3%81%84%e3%81%a6
鹿嶋市立大同西小学校	http://www2.sopia.or.jp/daidouwp/?page_id=14165
鹿嶋市立中野東小学校	http://www.kashima.ed.jp/~nakahiga-el/%e7%89%b9%e5%88%a5%e3%81%ae%e6%95%99%e8%82%b2%e8%aa%b2%e7%a8%8b%e3%81%ae%e5%ae%9f%e6%96%bd%e7%8a%b6%e6%b3%81
鹿嶋市立中野西小学校	http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/%E2%98%8501%E3%80%80%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E7%B4%B9%E4%BB%8B/%E7%89%B9%E5%88

	%A5%E3%81%AE%E6%95%99%E8%82%B2%E8%AA%B2%E7%A8%8B%E3%81%AE%E7%B7%A8%E6%88%90%E3%81%AE%E6%96%B9%E9%87%9D%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6
--	--

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
鹿嶋市立波野小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立豊郷小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立豊津小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立鹿島小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立平井小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立三笠小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立鉢形小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立大同東小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立大同西小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立中野東小学校	上記のとおり	上記のとおり
鹿嶋市立中野西小学校	上記のとおり	上記のとおり

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ☒ 計画通り実施できている
- ☐ 一部、計画通り実施できていない
- ☐ ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

なし

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ☒ 実施している
- ☐ 実施していない

<特記事項>

なし

4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

本特例は、グローバルな視野を持つ人材の早期育成を目指し、鹿嶋市内の 11 小学校第 1・2 学年において年間 20 時間の外国語活動を実施している。低学年では、児童が外

国語への関心を高くもち、積極的に活動に参加しており、その意欲的な姿勢はアンケート結果により明確に示されている。さらに、中学年・高学年においては、市主催の英会話教室や体験型英語教育施設でのプログラムに参加し、外国人との英語によるコミュニケーションを積極的に行っている。これにより、児童は英語に対する理解を深め、英語力を高める姿勢が養われつつある。また、授業内で Small Talk を位置付け、日常的な英会話に触れる機会を確保することで、実用的なコミュニケーション能力の向上を図っている。さらに、市外国語教育ガイドラインに基づいた授業づくりを推進しており、より体系的かつ実践的な英語学習を行っている。これらの取り組みにより、児童の英語力は着実に向上し、本市の中学校生徒は8年間連続で、「中学校卒業時に CEFR A1 レベル以上の生徒 50%以上」を達成している。最近では、文部科学省の目標値である 60% に近づきつつあり、本市もその達成に向けた取り組みを進めている。

一方で、小中学校間での学びの連携や継続性の向上が必要であることが課題として残っている。特に、低学年から中学年、高学年への教育内容の接続や、英語学習における一貫した支援体制の構築が求められる。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

本特例を活用し、小学校第1学年から第6学年までの6年間にわたり外国語の授業に取り組んだ結果、小学校第6学年を対象とした英検ESGにおいて、市平均総合スコアが440で、英検5級目安レベル以上に達していた。この成果は、学校教育法に基づき、児童の「思考力、判断力、表現力を養うことを目指す」という教育目標を実現するための基盤となっている。外国語教育を通じて、児童は基本的な語彙やフレーズを習得し、日常的な会話や簡単な意思疎通ができるようになってきていると言える。

一方、リスニングに関しては課題が残り、特にイラストを基にしたリスニング問題で理解度にばらつきが見られた。今後はリスニング活動を強化し、児童が情報を正確に聞き取る力を伸ばす必要がある。

5. 課題の改善のための取組の方向性

4に示すような課題を踏まえて、引き続き系統的な英語教育の推進に努める。その手立てとして以下3点を示す。

1、リスニング活動の強化

児童が情報を正確に聞き取る力を養うため、リスニング活動の時間を増やし、具体的なシチュエーションや目的をもった練習を取り入れる。特に、イラストや図を用いて実生活に即した内容で児童の理解度を高めることを目指す。授業内で繰り返し取り組む機会を設け、聞き取る力を段階的に伸ばすようにする。

2、教師間での協力と指導方法の工夫

小学校と中学校の教師間での定期的な情報交換を行い、リスニング指導方法や教材に関する共有を進める。児童の課題や進捗に応じて、中学校の授業にスムーズに移行できるよう、小学校でどのような指導方法を用いているかを共有し、学年間の指導の

一貫性を確保する。

3、アセスメント結果の効果的な活用

アセスメントテスト結果を定期的に分析し、児童の学習進捗に応じて指導方法を柔軟に見直す。これにより、PDCA サイクルを活用し、授業内容や指導方法を継続的に改善し、学習効果を高めることを目指す。

これらの方向で本特例の改善を図ることが必要と考えられる。